

高齢者の皆さんに

基礎疾患のある方に

新型インフルエンザ 知ってもらいたいこと

H21.8.24 現在

新型インフルエンザの症状は？

- ・急な発熱，咳，咽頭痛，倦怠感に加えて，鼻汁・鼻閉，頭痛など季節性インフルエンザと類似しています。また，季節性インフルエンザに比べて，下痢や嘔吐が多い可能性があるといわれています。

高齢者や基礎疾患がある者が感染すると症状が重くなる？

- ・高齢者や基礎疾患（呼吸器疾患，心疾患，糖尿病などの代謝性疾患，透析患者などの腎機能障害，免疫機能不全など）のある方が感染した場合，肺炎などを併発して重症化する恐れがあります。

予防方法は？

- ・手洗い，うがいをしっかりしましょう。
- ・人混みを避けましょう。
- ・栄養バランスの良い食事と十分な睡眠をとりましょう。

インフルエンザのような症状がでた場合は？

- ・症状がでて感染した疑いがある場合は，他の者への感染を防止するため，医療機関（かかりつけの医師）への直接受診は極力控え，あらかじめ電話連絡をして，医療機関の指示に従い，マスクを着用して受診しましょう。できれば，感染する前に，かかりつけの医師と受診方法等の相談をしておきましょう。
- ・医療機関がわからない場合は，発熱相談センターへ電話相談しましょう。

家族が感染した場合は？

- ・患者にマスクをしてもらいましょう（咳エチケット）。
- ・可能な限り患者と別々の部屋で過ごしましょう。
- ・予防効果は限定的ですが，患者と接するときは，なるべくマスクを着用しましょう。
- ・患者の看護をしたあとなど，手をこまめに洗いましょう



救急医療を維持するためのお願い

休日，夜間など医療機関の診療時間外に発熱などの症状がでたときでも，比較的に症状が軽く，自宅で安静にして様子を見るのが可能な場合は，できる限り診療時間内に受診するようにしましょう。

【お問い合わせ先(発熱相談センター)】

呉市保健所 保健総務課 電話 0823-25-3544 FAX 0823-24-6826

ホームページ <http://www.city.kure.hiroshima.jp/sukoyaka/index.html>